

受付印

円	
円	

調停
家事 申立書 事件名 (離婚後の紛争調整)
審判

(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)

印
紙

(貼った印紙に押印しないでください。)

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

水戸 家庭裁判所	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲野花子 印
平成 年 月 日	支部 御中	

添付書類 (審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)

準 □ 頭

相手方に知らせてもよい住所を記載し、併せて連絡先等の届出書を提出してください。連絡先を相手方に秘匿したい場合には、同届出書に「連絡先等の届出書」の非開示の希望に関する届出書を付けて提出してください。

申立人	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する都道府県)
	住所	〒 茨城県 市 xxx 丁目 番号 ハイッ 号 (方)
	フリガナ氏名	コウノハナコ子 大正昭和 年 月 日生 (平成 歳)
相手方	本籍 (国籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。)
	住所	〒 茨城県 市 xxx 丁目 番号 アパート 号 (方)
	フリガナ氏名	オツカワ タロウ 大正昭和 年 月 日生 (平成 歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人と相手方間の離婚後の紛争を調整する調停を求めます。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人と相手方は、平成 年 月 日に協議離婚しました。
- 2 申立人が現在住んでいる自宅は、離婚の際に、申立人と相手方の共有名義であったものを申立人名義にしたもので、相手方は、生活が落ち着いたら荷物を取りに来ると約束したため、しばらく相手方の荷物をそのままにしておくことにしました。
- 3 ところが、相手方は、離婚後 年が経過し、生活が落ち着いているにもかかわらず、再三催促しても一向に荷物を引き取りに来ません。捨てることもできずに困っています。
- 4 相手方との話し合いによる解決の見込みがないので、この申立てをします。